

小学校学習指導要領
福井県教育振興計画
越前市教育振興ビジョン
同学校業務改善方針



【校訓】 生命かがやく子 ～自ら学び 心豊かで 健康な子～

《学校教育目標》
温かい人間関係を生かした活気ある学校づくり



【児童像】

- ① すすんで学ぶ子
- ② なかよく助け合う子
- ③ 心と体をきたえる子

【教師像】

- ① 児童一人一人を大切にできる教師
- ② 学ぶ楽しさを伝えることができる教師
- ③ 真心で人と接することができる教師

【学校像】

- ① 学ぶ喜びが味わえる楽しい学校
- ② 豊かな心が育つ美しい学校
- ③ 生命を尊び健康で安全な明るい学校

【重点目標】

《A 確かな学び》

- ◎主体的に学びを深める授業づくり
- 考えや思いを伝え合う授業づくり
- 読書習慣の育成

《B 温かい人間関係》

- いじめのない人間関係づくり
- 違いを認め高め合う集団の育成
- 児童がやりがいを感じる活動の設定

《C 豊かな心と強い体》

- 特別支援教育の推進
- 運動好きな子の育成
- 健康な生活リズム・食生活の定着
- 命の教育の充実

《D 信頼される学校》

- 家庭と手を携えて歩む学校
- 地域の教育力を生かす学校
- 積極的な情報発信

【具体的取組】

- ① 子どもの知的好奇心や疑問、気づきを活かした主体的に学びを深める授業づくりをめざし、一人一授業での授業改善に取り組む。
- ② タブレット等を効果的に活用し、考えや思いを伝え合う授業をめざす。学年団を中心に、授業力や学級経営力を高めるためのOJT研修を週1回以上実施する。
- ③ 読ませたい本・読みたい本が近くにある読書環境を整え、児童の読書満足度を8割以上にする。

- ① いじめをなくすため、全員で情報を積極的に収集・共有し、家庭の協力も得ながら、チームによる対応を迅速に行う。
- ② 構成的グループエンカウンターを活用やポジティブ教育の推進、多様な国の言葉や文化の違いを理解し、一人一人の良さを認め合い、学級満足度を9割以上にする。
- ③ 計画から運営まで、児童が主体的に関わる活動を学級・学年等で年3回以上実施する。

- ① 興味・関心を大切にしながら特性とニーズに応じた支援を行い、情緒の安定や心身の解放を図ることで、児童の自尊感情を育む。
- ② 体育科の授業や休み時間・放課後の活動を工夫し、運動好き、体を動かす遊びに意欲を持つ児童の割合を8割以上にする。
- ③ 基本的な生活習慣（早寝早起き朝ご飯・ノーゲーム・目と歯の健康）を8割以上の児童に確立する。
- ④ 命の大切さを伝える道徳教育を推進し、すべての児童が自他の命を尊重できるようにする。

- ① 家庭と協力して児童の基本的な生活習慣の確立に努め、ルールを守ることができる児童の割合を9割以上にする。
- ② 地域の人材や教育環境を積極的に活用して、豊かな体験活動を実施する。
- ③ お便り・ホームページ・緊急メール等を活用して、教育活動の情報を発信し、保護者の満足度を9割以上にする。

【教育の質を高めるための 学校における働き方の改善に向けた取組】
◎全職員が自分の働き方の適正化を図るため、出退勤時刻を正確に入力する。

本年度の共同研究テーマ 『互いに考えを伝え合い、対話的な学びを深める授業づくり』